

注目ワード

- 新型コロナ 国内感染者数
- 新型コロナ ワクチン (日本国内)
- 新型コロナウイルス
- オリンピック・パラリンピック
- 高校野球
- 2021自民党総裁選
- アフガニスタン

▶ もっと見る



島にドローンで食料品などを配達 定期運航始まる 香川 三豊

2021年8月30日 19時31分

香川県三豊市の瀬戸内海にある島に、ドローンで定期的に食料品などを運ぶベンチャー企業のサービスが30日から始まりました。



このサービスは高松市のベンチャー企業が企画し、ドローンを使って三豊市の須田港から、瀬戸内海にある粟島に定期的に食料品などを運びます。

あなたの天気・防災

気象 データマップ

鉄道運行情報

NHK+
番組をPC・スマホから (同時配信・見逃し配信)

ソーシャルランキング

この2時間のツイートが多い記事です

- 行方不明の都内女子高校生 遺体発見 群馬県の20代夫婦 逮捕へ
- アフガニスタンから米軍撤退完了 「最も長い戦争」に終止符
- 都内女子高生行方不明 群馬県内居住の20代夫婦 「殺害した」
- 臨時国会 “補正予算案の編成急ぐ必要ない”与党 見送り調整
- 中国 未成年のオンラインゲーム 週末・休日1時間へ 政府が指針

[▶ ランキナー一覧へ](#)

30日、初めての便が運航され、ドローンは機体につりさげた箱の中に島に住む人が注文したお菓子などを入れて港を出発し、7分余りでおよそ4キロ離れた島の桟橋に到着しました。



荷物を受け取った89歳の男性は「待ちに待ったものが来た感じで忍者のようにドローンと飛んで来るので夢みたいです。離島に住む私たちにとって本当に大助かりで安心して生活できる」と話していました。

また40代の夫婦は「空を飛んでくるので不思議だし、新鮮でおもしろい」とか「インターネットでの注文ができない島の高齢者や出歩くのが不自由な人のために今後、整備を進めてほしい」と話していました。



ドローンで運ぶ荷物は、当面提携するコンビニエンスストアで購入できる食料品など1回につき重さ1キロまでで、今後、扱う品物の数や運べる重さを増やしていく予定だということです。

企画したベンチャー企業の小野正人社長は「これが第一歩だと思っているので、安全運航で定期航路を維持していきたい」と話していました。

注目のコンテンツ

アクセスランキング

この24時間に多く読まれている記事です



都内女子高生行方不明 群馬県内居住の20代夫婦「殺害した」

[▶ ランキナー一覧へ](#)